

記載例

様式第4号（第6条関係）（用紙　日本産業規格A4縦型）

土砂等の搬入に係る管理計画書

受入条件		<ul style="list-style-type: none"><li>・土地の利用状況等の調査結果又は土壤の汚染状況の調査結果が、土砂基準を満たしていること。</li></ul>
受入条件に適合することの確認方法	搬入前	<p>搬出事業者からの土砂等発生元証明書等により確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><ul style="list-style-type: none"><li>・土砂等を搬入する際の受入れ方法等を記載する。</li><li>・許可を受けた者は、搬入者から「土砂等発生元証明書」の交付を受け、この証明書に記載、添付される内容を必ず確認する必要がある。</li><li>・この内容以外に、施工上必要な土砂等の条件（内部摩擦角、粘着力、含水率、pHなど）がある場合は明記する。</li></ul></div>
	搬入後	<p>搬入後に6か月ごとの定期調査により確認する。</p>
受入方法・手順		<p>①搬出事業者から「土砂等発生元証明書」及び添付資料を受領 ②証明書の内容の確認 ③搬出事業者から土砂等を受入れ ④盛土等の施工</p> <p>※ 搬出事業者・場所ごとに①～④を行う。 ※ 搬出する土砂等に変更があった場合も①～④を再度行う。</p> <p>⑤6カ月に一度、水質及び土壤の汚染の状況の調査を実施する。</p>
その他		